

東日本大震災では、地震や津波によって、宮城県でも多くの命が失われました。つらい悲劇を乗り越えるためには、歴史に学び、過去の教訓を生かさなければなりません。それを次の世代に伝えることが、私たちの使命なのです。

「東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）」の記録

平成24年12月 気象庁「地震・火山月報(防災編)」より

- 1 発生日時： 2011（平成23）年3月11日14時46分
- 2 震源： 三陸沖（北緯38度06.2分，東経142度51.6分 深さ24km）
- 3 地震の規模： マグニチュード9.0
- 4 県内市町村の最大震度

震度7	栗原市
震度6強	石巻市，登米市，大崎市，仙台市，名取市，東松島市，塩竈市，川崎町，美里町，涌谷町，蔵王町，山元町，大衡村
震度6弱	岩沼市，気仙沼市，角田市，白石市，松島町，利府町，大郷町，大河原町，南三陸町，富谷町，亘理町，大和町
震度5強	多賀城市，加美町，色麻町，村田町，柴田町，丸森町，七ヶ宿町，七ヶ浜町
記録なし	女川町
- 5 津波の高さ（浸水高） 南三陸町志津川 最大波19.6メートル以上（宮城県土木部）

宮城県の被害状況（平成27年11月30日現在）

（宮城県総務部危機対策課）

- 【人的被害】死者（直接死）9,629人 津波や家屋倒壊などが原因で死亡したと被災市町村で確認された人の合計
（関連死）920人 被災後の避難生活での体調悪化や過労など間接的な原因で死亡した人の合計
- 【行方不明者】 1,239人
- 【負傷者】 重傷502人 軽傷3,615人 その他28人
- 【住家被害】 全壊82,999棟 半壊155,129棟 一部破損224,195棟 床下浸水7,796棟
※床上浸水については、半壊以上の被害として整理

●災害の教訓を学び、未来につなげる学習施設など

栗駒山麓ジオパーク



▶栗駒山麓ジオパーク推進室

〒989-5612 宮城県栗原市志波姫新熊谷284番地3
（JRくりこま高原駅内）

電話：0228-22-1151

2008（平成20）年6月14日に栗駒山麓で発生した岩手・宮城内陸地震は、大規模な地すべりを起こすなど大きな被害をもたらしました。

この震災で生じた栗駒山麓崩落地などの地形・景観を貴重な遺産として位置づけ未来の子どもたちに継承しようと、ジオパーク活動に取り組みました。

栗駒山麓ジオパークでは、崩落地などの地形や景観を防災教育、学術研究、観光などさまざまに活用することができます。

唐桑半島ビジターセンター・津波体験館



▶唐桑半島ビジターセンター・津波体験館

〒988-0554 宮城県気仙沼市唐桑町崎浜4-3

電話/FAX：0226-32-3029

開館時間 8:30～16:30

休館日 毎週火曜日・祝祭日の翌日

三陸復興国立公園・唐桑半島の美しい自然とここに暮らす人々との関わりを写真、映像、模型及び津波体験装置などでわかりやすく紹介しています。津波体験館は、映像とともに津波の音、振動、風などを疑似体験できる全国初の施設です。映像には2011（平成23）年に発生した東日本大震災の記録が織り込まれ、防災教育に役立てられています。

東日本大震災アーカイブ宮城 ～未来へ伝える記憶と記録～



<https://kioku.library.pref.miyagi.jp/>

東日本大震災に関する記憶の風化を防ぐとともに、防災・減災対策や防災教育などに関する効果的な利活用を図るため、震災関連資料をデジタル化し公開しています。

公開されている画像や映像は、各市町村や日付、調べたい言葉を入力し、検索することができます。